20th THANKS!

Awaji Island Film Office

次の時代へと つなぎ、紡いでいく。

ゆたかな自然。ひとが営むあたたかな暮らし。そしてこの地に芽吹き根付いた多くの文化。

それらが絡み合い交わり合って時代とともに刻々とうつりかわっていくこの小さな島で。

淡路島フィルムオフィスはみなさまに支えられ、設立から20周年を迎えました。

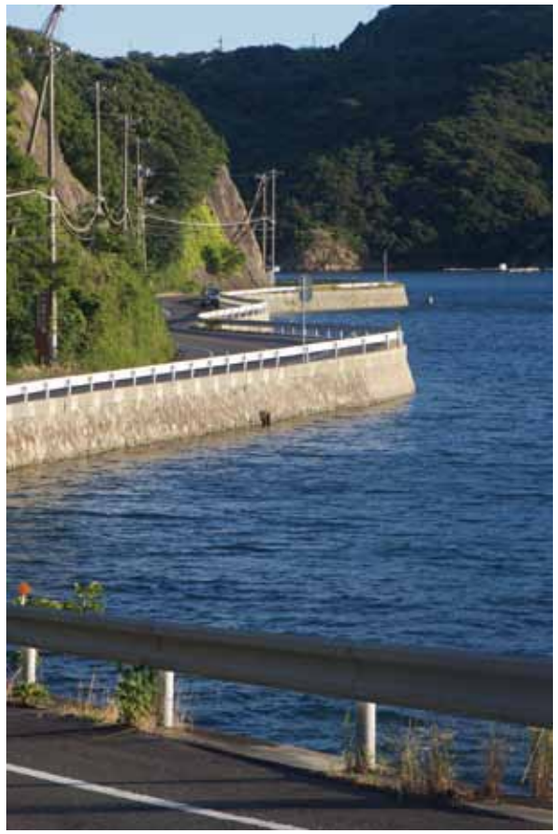
これまでのフィルムコミッション活動を通じてつながることができた多くの方々とのあつい絆と

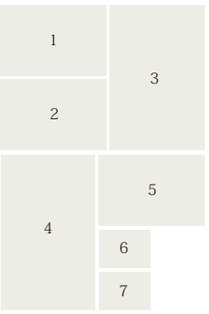
この「ロケーションの宝庫 淡路島」を10年先 20年先の次世代へとつなぎ、紡いでいくため、

これからも気持ちを新たにより一層励んでまいります。

淡路島フィルムオフィス
スタッフ一同

表紙撮影　濱田英明
表紙モデル　山本紗衣





左ページ:吹上浜
1:岩屋港　2:岩屋商店街
3:成ヶ島　4:福良湾
5:南あわじ市松帆
6:福良商店街　7:由良漁港

20年の支援活動を通じて知り合えたクリエイターの方々からとてもうれしいメッセージを頂戴いたしました。

篠原哲雄さん

この度は淡路フィルムオフィス、ご誕生20周年おめでとうございます。私は2014年に「くにうみの郷」、24年に「醪のささやき」という副題のついた『種まく旅人』で監督させていただきました。撮影のみならず大変お世話になりました。10年で二本の映画に関われたこと自体、身に余る光栄でございます。昨年9月の撮影は主に千年一酒造さんで行われました。本来冬場にじっくりと仕込まれて出来上がるお酒作りの工程を本格的に仕込んでいく前の時期に本当に作っているように見せるためにお米を洗い、蒸し、麹を蒔いて、やがてお酒に仕上げていく過程をご指導いただきながら無事に撮影終えました。ありえない時期に敢行したい我々の無謀なお願いを快く引き受け、粘り強く寄り添っていただけた事で映画は完成します。夏の暑さにへばりながらも38度の麹むろで汗だくの撮影をしたことは忘れられない思い出になりました。淡路島は私にとって第二の故郷になりつつあります。映画がお披露目される暁には皆さまと淡路島の肴と美酒をゆっくり嗜みたいと思っています。

from AIFO staff

篠原監督は映画撮影のほかにも2015年には『淡路島短編映画祭』のゲストとしてご来島くださり、淡路島のシネマカルチャーを一緒に盛り上げていただきました。監督はとても気さくでおおらかな方で、そのときも島のスタッフやサポーターのみなさんと本当に楽しそうなご様子で交流されていたのがとても印象的でした。阪神タイガースをこよなく愛されている篠原監督とぜひまたおいしい島の時間をご一緒したいものです。

篠原哲雄 profile
1962年、東京生まれ。
明治大学法学部卒業。学生時代に映画の道を目指し卒業後に助監督として森田芳光監督らに師事。
1993年、自主制作「草の上の仕事」が神戸国際インディペンデント映画祭にてグランプリ受賞。劇場公開となる。
1996年、「月とキャベツ」で長編デビューとなる。
その後、コンスタントに取り続け40本近いフィルモグラフィとなる。
2014年、淡路島を舞台に「種まく旅人〜くにうみの郷」で海苔と玉ねぎなどを題材に制作。
この度、約10年ぶりに淡路島で「種まく旅人〜醪のささやき」を撮影する。

淡路島フィルムフィスが支援した作品
「種まく旅人〜くにうみの郷」(2015)
「種まく旅人〜醪のささやき」(2025公開予定)

©2015「種まく旅人」製作委員会

四戸俊成さん

「まるで兄弟、あるいは親子のよう」。
それが初めて「淡路の絵島」を訪ねた感想でした。
自ら原作し、監督職を担って世界に届けたアニメ映画『神在月のこども』。その舞台・出雲で初めに描いた「稲佐の浜の弁天島」と瓜二つだったのです。
古事記における「国造りの出雲」が第二章、「国生みの淡路」が第一章とするなら、遡るような体験に何を見出すことができるのか。その後、沼島やおのころ島神社、伊弉諾神宮を巡り魅せられ。今では、在りし日に全国のフィルムコミッショナーが集うフォーラムで、淡路フィルムオフィスの津守さんからお受けした「淡路は舞台にされないのですか」というご質問が、まるで伏線であったかのように思えてなりません。

from AIFO staff

出雲舞台のロードムービーが製作されることを羨ましく思いながらフォーラムの会場後方で傾聴していたことを思い出します。その時、壇上で熱心に作品紹介をしていたメンバーと再会し、今歩み出しています。シナハンで四戸監督をお出迎えしたのが、島の北部にある「絵島」でした。淡路島フィルオフィスにとっても初のアニメーション作品の支援になるので、この先どんな展開が待ち受けているのか楽しみです。この島国が持つ魅力を独創的な物語で描かれるアニメーション作品の完成を心待ちにしております。

淡路島フィルムフィスが関わった作品
映画「神在月のこども」(2021)
2021年 うみそら映画祭にて上映
2025年 淡路花博25周年記念 花みどりフェア2025にて上映

©2021映画「神在月のこども」製作御縁会

四戸俊成 profile
1980年10月生まれ。
コピーライター、プランナー、ディレクター、プロデューサーとしてキャリアを重ね、2009年にcretica universalを設立。映画・漫画・音楽ほか様々な領域でのコミュニケーション・デザインを手がける。『シンデレラ』や『GODZILLA』など大作のプレミア演出から、『リトルプリンスinとよた』『ひるね姫×倉敷』ほか全国各地のタイアップ、『Toyota Anime Cinema Festival』など映画祭のスタートアップまでを統括し、映画『神在月のこども』では、企画、原作、脚本、コミュニケーション監督を務めた。
同作で、2021年10月に全国約200館でのロードショーを果たし、「第43回報知映画賞・アニメ作品賞」「第12回ロケーションジャパン大賞」でのノミネート、並びに「モントリオール国際リース賞映画祭2021」では最優秀監督賞ほか主要5部門にノミネートを叶える。
翌2022年2月には、Netflixでの全世界配信・初週に約266万時間(161万人鑑賞相当)の鑑賞時間を記録して【Global Top10(他言語)8位】を獲得。同7月には、米国ロサンゼルスのAnime ExpoよりGuest of honor(主賓)として招待を受けて凱旋登壇、仏国パリのJapan ExpoよりSpecial Guest(特別出演)として招待を受けて凱旋上映を果たし、現地では約3,000名の会場を埋め尽くす動員を実現した。
直近2024年では、同視聴スコアを約500万時間(300万人鑑賞相当)を突破し、再び、仏国Japan ExpoでのThanks Viewing(鑑賞感謝祭)を飾り、同Expo内で発表された【大阪・関西万博・省庁催事(Japan Expo Paris in Osaka 2025)】のコンセプトディレクター並びに、参加表明アーティストとして登壇を果たした。

濱田英明さん

震災の年に島を離れてから今年でちょうど30年になります。神戸で船を降りたその翌日には帰りたいと思っていたほど、心の中にはずっと淡路島がありました。それ以来、長く大阪に住みながら、仕事ではしばしば東京や、海外のさまざまな国を訪れる機会にも恵まれました。日々の疲れや不安を抱えながらも、どうにかやってこれたのは、いざとなれば帰る故郷があるという気持ちが支えになっていたように思います。

写真という生業をするうえで必要な、物事の捉え方や時間や色彩の感覚は、淡路島で生まれ育ったからこそ養われたのだと、歳を重ねるほど実感する機会も増えました。あの柔らかく優しい風と光があったからこそ今があるように思います。

帰省するたびに、山や川、空に海、ひろがる田畑のような、取り立てて珍しくはないけれど原体験となった風景を少しずつ写真や映像として残すようにしています。そして、叶うならこの場所で映画を撮れる日がくればと淡い夢を抱いているのです。

今回、記念誌のお手伝いをするにあたって考えていたのは、その歴史とこれからの未来が感じられるものになればということでした。まっすぐと前を見つめる若者のその瞳を見守るのは、隣にいる私たち大人であり、淡路島という存在そのものなのかもしれません。淡路島フィルムオフィスさん、20周年おめでとうございます。

濱田英明 profile
1977年、兵庫県淡路島生まれ。
2012年、35歳でデザイナーから撮影業へ転身。

淡路島フィルムフィスが支援した作品
読売テレビ『わたしの星』(2019)
「本音/Late show」sumika (2020)
「HIROBA」いきものがかり・水野良樹ソロプロジェクト (2023)
「思い出をかけぬけて」My Hair is Bad (2024)

「思い出をかけぬけて」My Hair is Bad (2024)

from AIFO staff

濱田さんと初めてお会いしたのは2019年で、それから何度か撮影現場でお会いする機会にめぐまれました。淡路島ご出身であるということもあって、なんとなく一方的に親近感を抱き、思い切って今回この冊子の表紙を飾る写真を依頼したところご快諾いただけ、とても嬉しかったです。
また表紙を飾るモデルとなっていただいた山本紗衣さんも濱田さんのご出身校と同じ洲本高校とのことで、撮影当日は地元トークで盛り上がったことをたのしく思い出します。ありがとうございました。
ぜひ、日常の延長線上にある、非日常の世界の1シーンに、淡路島を取り入れてください!

水野良樹さん　(いきものがかり／HIROBA)

写真家の濱田英明さんが淡路島のご出身で、濱田さんに導かれるように撮影に伺ったのがきっかけでした。自分のなかでは作詞家の阿久悠さんがご著書のなかで何度も語られる故郷淡路島のお話が印象的で(濱田さんはなんと阿久さんと同じ高校のご出身でした!)、やっと訪れることができた念願の地でした。雄大さと寛容な静けさが空気のなかにあって、たちまちとりこになりました。当初はアーティスト写真の撮影だけの予定だったのですが、あまりにも素敵だったので、CDジャケットの撮影も淡路島で行いたいとレーベルにわがままを言いまして。淡路島フィルムオフィスさんにご協力いただいて、現地で子供たちと楽しい撮影を行うことができました。撮影の際に立ち寄ったアート山大石可久也美術館がまたとても素敵で。「いつかもう一度伺います!」とスタッフの方にお伝えしたのにまだ叶えられてないのが残念で。また、あの素敵な海と空を見に伺いたいです。

©Sony Music Labels Inc.

水野良樹 profile
1982年生まれ。神奈川県出身。
1999年にいきものがかりを結成し、2006年に「SAKURA」でメジャーデビュー。作詞作曲を担当した代表曲に「ありがとう」「YELL」「じょいふる」「風が吹いている」など。
グループ活動と並行して、ソングライターとして国内外を問わず様々なアーティストに楽曲提供を行う。
2019年には主宰プロジェクト「HIROBA」をスタート。多ジャンルのゲストとさまざまなコラボレーション作品を創作。
2022年には清志まれの筆名で小説家デビューを果たした。

淡路島フィルムフィスが支援した作品
「HIROBA」いきものがかり・水野良樹ソロプロジェクト (2023)

©Sony Music Labels Inc.

from AIFO staff

ロケ終り、去り際に「また必ずお邪魔します」!と二度目の来島を叶えてくれた水野さん。アーティスト写真、「HIROBA」CDジャケット撮影で遥々来島してくださいました。ロケ当日は、ラジオ体操からはじまり、阿久悠さんメドレーが響きわたる和やかな雰囲気の現場で、水野さんの粋な演出にスタッフも湧き上がったことを思い出します。モノづくりの一体感も感じました。阿久さんの故郷がロケ候補地になったのも偶然で、私たちスタッフの中では「また逢う日まで」を合言葉に、今は再会の予感しかございません! 水野さん、お待ちしておりますね!!

矢野数馬さん

初めての8K作品「つくるということ」で、淡路島フィルムオフィスの津守会美さんと出会いました。私たちがこの作品で学んだのは、ものや風景は人がつくるということです。淡路島のありのままの美しい姿は、津守さんをはじめとする島の皆さまの想いにより紡がれています。8K「Three Trees」、12K「moments」、8K「ポルトレ」など、多くの作品でご支援いただき、2021年には淡路島フィルムオフィス15周年記念作品として、8K「さくらノート」の制作をご一緒しました。津守さんは私たちのメインスタッフです。心から、おめでとうございます！

from AIFO staff

カンテレ超高精細映像制作チーム「UHD-works」の皆さんとは、これまで5作品もの素晴らしい映像に関わらせていただきました。当初、矢野さんからの「8K」映像の依頼に、求められるロケーションが果たしてこの島にあるのだろうかと少し戸惑いもありましたが、美しく詩的な映像作品が映し出された瞬間、杞憂に終わりました。これまでも国内外数々のフェスティバル等で高い評価を得られており、最高水準の技術によりこの地の自然美が生かされることが嬉しく思います。「また淡路島！」と言われても構いません！ 求められるロケーションがある限り、お付き合いさせていただきます。

矢野数馬 profile
関西テレビ放送株式会社
技術推進局 制作技術センター 専門部長

ドラマ編集でJPPA AWARDS優秀賞を三年連続受賞。超高精細映像制作チーム「UHD-works」では演出、脚本等も担う。初監督作品「つくるということ」がニューヨークフェスティバルの金賞、「moments」が米ルミエール・アワードの最優秀8K作品賞に選出されるなど、映像美と物語を融合した世界観が高い国際評価を得ている。

淡路島フィルムフィスが支援した作品
8K「つくるということ」（2017）
8K「Three Trees」（2019）
8K「さくらノート」（2021）
12K「moments」（2022）
8K「ポルトレ」（2023）

The history of the 20 years

設立からこれまでの淡路島フィルムオフィスの歩みを振り返ります。

2005
淡路島フィルムオフィス設立
10月21日
淡路島フィルムオフィスは、（一社）淡路青年会議所、各行政・民間団体などの有識者が集まり、枠組みを超え淡路島の魅力を発信したいという共通のもと設立された。今以上に魅力ある島、社会変化に対応できる強い地域社会にしていくひとつの手段として、映像を通じた地域活性化活動に取り組む上で、淡路島フィルムオフィス設立へと至った。
篠田正浩氏（映画監督）、田中まこ 氏（神戸フィルムオフィス代表）をお迎えし、淡路島フィルムオフィス設立記念フォーラムを開催。

［映画］
― 北の零年

DVD発売中
発売元/販売元：東映ビデオ
東映オンデマンドにて配信中
©2005「北の零年」製作委員会

2006

2007
全国フィルムコミッション協議会
入会

10月
井筒和幸氏（映画監督）をお招きしトークショー並びに「淡路島映画祭」を開催。

ひょうごロケ支援net入会
［事務局：ひょうご観光本部］

2008
［映画］
― 火垂るの墓

4月
淡路島フィルムオフィスの事務局が（一社）淡路青年会議所から（一財）淡路島くにうみ協会へ移行。
特定非営利法人ジャパン・フィルムオフィスコミッション（JFC）入会

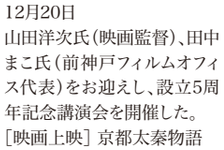
2009
［映画］
― 火天の城

DVD発売中
発売元/販売元：東映ビデオ
東映オンデマンドにて配信中
©2009「火天の城」製作委員会

2010
［映画］
― 人間失格

2011
2時間サスペンスドラマ誘致成功。特別ドラマやドラマスペシャルなど、テレビドラマの撮影も増加傾向に。

［ドラマ］
― 浅見光彦シリーズ39「遺骨」
― ドラマスペシャル「光る壁画」



支援作品
公開年

Locations pick up

あわじ花さじき
年中さまざまな花が咲き誇る温暖な島を実感できる大人気スポット。四季折々でさまざまな色に変わる一面の花畑と、明石海峡大橋から大阪湾まで大パノラマで一望できるロケーション。

生田地区の棚田
山間の3つの小さな集落で構成される、棚田の景観が美しい地域。5月下旬から田植えのために水を張った水田に反射する夕日は美しく、多くの撮影隊が訪れる。

2013年公開 映画「夏の終り（原作：瀬戸内寂聴）」、地元で特別先行上映会の実施。［洲本オリオン］

上映後に、熊切和嘉監督をお招きし、ロケ風景の映像とともにトークショーを開催した。

過去支援作品展も同時開催。

［映画］
— BRAVE HEARTS 海猿

［ドラマ］
— 春のヒューマンドラマSP
「奇跡のホスピス」
— 遺品整理人 谷崎藍子Ⅲ

2012

ロケーションガイドブック リニューアル。島内を撮影した3000枚以上の写真から厳選されたロケーションを掲載。

2013

淡路島が舞台の映画「種まく旅人〜くにうみの郷〜」撮影が始まる。

“初”連続テレビ小説誘致成功。

8月1日
第1回 淡路島短編映画祭「集まれ、問題作」の開催。（協力）

映画「種まく旅人〜くにうみの郷〜」
シナハン［伊弉諾神宮］

連続テレビ小説「マッサン」
［洲本市由良町］

［映画］
— メモリーズ・コーナー
— 映画「夏の終り」

［ドラマ］
— ドラマスペシャル
「濃姫Ⅱ〜戦国の女たち」
— フジテレビ開局55周年特別番組
アニメ『サザエさん』放送45周年記念
長谷川町子ものがたり

©NOODLES PRODUCTION,FILM ZINGARO 2 INC., FRANCE 3 CINEMA 2011.

2014

淡路島フィルムオフィス設立10周年

3月21日〜4月19日
淡路島フィルムオフィス10周年記念展『映画の美術セットから見える舞台裏』開催。活動の軌跡をパネルや映像、資料で紹介するほか、普段見ることが出来ない映画やテレビの美術の世界を体感出来る展示会を開催。
［淡路夢舞台国際会議場］

8月7日
映画とグルメの祭典「全国ふるさと甲子園」
［東京都千代田区］
第1回「全国ふるさと甲子園」グランプリ受賞

［映画］
— JILLA
— 太秦ライムライト
— 幕末高校生

［ドラマ］
— ドラマWスペシャル
「パンドラ 永遠の命」
— ＳＰ警視庁警護課4
— 連続テレビ小説「マッサン」

DVD発売中
発売元：エネット
販売元：TCエンタテイメント
©2015「種まく旅人」製作委員会

DVD発売中
発売元/販売元：東映ビデオ
©2015Ertuğrul Film Partners

5月31日
「映画「種まく旅人くにうみの郷」公開
淡路島先行上映の実施、主演の栗山千明さん舞台挨拶登壇。篠原哲雄監督をお招きしてのトークショーやロケ地マップ作成。公開後には、淡路県民局主催で島内全ての中学生、高校生及び大学生で鑑賞会が実施された。主題歌を担当した、「にこいち」（神戸出身）による歌唱も披露された。※淡路島内全ての中学生、高校生及び大学生 全26校、7,638人〔平成27年5月1日現在〕

話題作！連続テレビ小説『あさが来た』。今でも心に残るラストシーンの撮影があわじ花さじきで行われた。

ロケ地に設置された看板（現在撤去済）

［映画］
— 種まく旅人 くにうみの郷
— 摂氏100℃の微熱
— 海難1890

［ドラマ］
— 連続テレビ小説「あさが来た」
— 浅見光彦シリーズ「神苦楽島」
— 新ナニワ金融道
— おふくろ先生の診療日記7
— 上沼恵美子のおしゃべりクッキング20周年突破スペシャル〜淡路島で新名物グルメ対決！〜

2015

淡路夢舞台円形劇場が近未来空間に

デジタル配信中
提供：ツイン
©2016 Five Sprocket Productions, ALLRIGHTS RESERVED.

［映画］
— ロスト・エモーション

［ドラマ］
— 連続テレビ小説「べっぴんさん」
— 土曜ワイド劇場森村誠一作家50周年記念企画
終着駅の牛尾刑事vs事件記者冴子15 生存者

2016

9月17日〜19日
“うみぞら映画祭”初開催［海の映画館＝大浜公園］
映画祭を立ち上げ、本イベント初の淡路島を舞台にした映画「あったまら銭湯」のロケ支援を行った。
［出演］笹野高史、松原智恵子、ささの堅太 他
ヒロインオーディションを淡路島で初開催
［制作］海の映画館をつくろうプロジェクト

うみぞら映画祭 第1回の様子［大浜海水浴場］

「あったまら銭湯」ロケ ヒロインには地元高校生がオーディションで選ばれた

4月26日
NHKの連続テレビ小説「あさが来た」、「べっぴんさん」の両作品のロケ地巡りを開催。淡路島の特産品を集めた出店や現地スタッフによる撮影裏話を交え、撮影風景の展示も行った。（旧佐野小学校［現：さの小テラス］）

映画「亜人」ロケパネル展＆バックエリアツアー
共催：㈱夢舞台、淡路島フィルムオフィス
協力：東宝映画「亜人」
全国ロードショーに合わせ「ロケパネル展＆バックエリアツアー」を実施し、国内外から多く の人が来場した。

［淡路夢舞台国際会議場］

［映画］
— 亜人
— 緊急生放送！
山田孝之の元気を送るテレビ

［ドラマ］
— 遠くへいきたい
— 阿久悠〜昭和が生んだ歌謡界のモンスター〜
— 美しい日本に出会う旅
— Amazonプライム
「日本をゆっくり走ってみたよ」

［ショートムービー］
— 8K「つくるということ」

2017

淡路夢舞台
土砂採取した跡地に緑の森を回復させることからスタートした環境創造型一大プロジェクト。豊かな自然に囲まれながらも、近未来的な雰囲気を醸し出す安藤忠雄建築の施設群がロケ地に好適。

鮎屋の滝
淡路島随一の高さを誇る滝。周囲は激しい水音に包まれている。周辺は散策道や展望台、駐車場などが設置されており、島の豊かさを実感できる場所。また季節になると蛍が舞い神秘的な雰囲気が漂う。

旧成相池堰堤
成相ダムの上流500mにあり、灌漑を目的として昭和25年に完成した粗石モルタル造りのダム。先人の水確保の努力を後世に伝える貴重なものとして2021年に推奨土木遺産として選定された。

津井の港
淡路島内でも数ヶ所しか現存していない石積みの突堤が今ものこる。津井の町は瓦の町として有名。淡路瓦は三州瓦・石州瓦とともに日本三大瓦の生産地とされている。

2018

10月1日
連続テレビ小説「まんぷく」放送開始
オープニングタイトルバックや塩づくりのシーンの撮影が吹上浜（南あわじ市）で行われた。総勢100名を超えるスタッフ、出演者が来島した、数日間ロケが行われた。

8月1日
第４回 淡路島短編映画祭「トランカミランカ」の開催（協力）

3月26日
連続テレビ小説「まんぷく」最終回記念、緊急企画開催！「あのシーンをもう一度！ドローン大作戦」開催。オープニングでヒロイン福子が海に向かって大の字ポーズをするシーンが話題となり、淡路島でも再現イベントが開催された。「洲本吹奏楽団」さんの音楽に合わせ演技する様は、SNSでも話題に！

3月30日
AIFO活動内容、ロケーションDVD制作・配布

［映画］
― 多十郎殉愛記
― 時代おくれ

［ドラマ］
― 連続テレビ小説「まんぷく」
― テレビ朝日開局60周年記念ドラマスペシャル
　山崎豊子「白い巨塔」
― フジテレビ開局60周年
　特別企画「レ・ミゼラブル」

2019

Blu-ray + DVD発売中
発売・販売元：松竹
©2019「引っ越し大名！」製作委員会

©2019海の映画館をつくろう実行委員会

［映画］
― 引っ越し大名！
― あったまら銭湯

［番組］
― ザ・偉人伝 人生を変えた出会い、人生を変えた歌！
　阿久悠、古賀政男、阿木燿子
― ドキュメンタリー『阿久悠 その創作の原点 ～ある劇画家との運命の物語～』

［ショートムービー］
― 8K「Three Trees」
― あの空の向こうに～夏雲～

4月
オール淡路島ロケ
映画「時代おくれ」撮影開始
［出演］間 寛平、間 慎太郎、たむらけんじ
　中尾萌那
［主題歌］時代おくれ（河島英五）
［制作］海の映画館をつくろうプロジェクト

［プラザ淡路島］

5月25日
映画「時代おくれ」間寛平トークショー開催［夢海游淡路島］

8月30日
映画「引っ越し大名！」全国公開！

8月1日～9月30日
映画「引っ越し大名！」“淡路島”ロケパネル展開催［慶野松原荘］

2020

淡路島フィルムオフィス設立15周年

10月1日
「あわじシネマぶらり」ロケマップ完成

10月16日
設立15周年を記念して、島の景観を生かした全編完全オリジナルストーリーの８Kショートムービー「さくらノート」※が完成
※［2023年映文連主催「映文連アワード2022」のコーポレート・コミュニケーション部門において、部門優秀賞を受賞］
併せて過去支援作品の展示を実施した

10月7日
なにわ男子初主演ドラマ「メンズ校」放送

10月31日
よるドラ「闇魔堂沙羅の推理奇譚」放送

1月29日
映画「名も無き世界のエンドロール」公開。プロモーション連動

［丸山海釣り公園・魚彩館］

［映画］
― 日本独立

［ドラマ］
― ドラマホリック！「メンズ校」
― NHKよるドラ
　闇魔堂沙羅の推理奇譚

©カンテレ

［淡路夢舞台公苑温室 あわじグリーン館］

Blu-ray + DVD発売中
発売元：ハピネットファントム・スタジオ
販売元：ハピネット・メディアマーケティング
©行成薫/集英社
©映画「名も無き世界のエンドロール」製作委員会

Blu-ray + DVD発売中
完全版 ブルーレイBOX1
発行・販売元：NHKエンタープライズ
©2022 NHK

2021

5月8日
映画「なんのちゃんの第二次世界大戦」公開

©なんのちゃんフィルム

5月22日
設立15周年記念事業『８Kの世界 UHD-works技術クリエイターによる トークショーin淡路島』開催。

10月16日
設立15周年記念事業 ８Kショートムービー「さくらノート」上映

9月25日・10月2日
タモリ淡路に来る！
NHK「ブラタモリ」放送

10月31日
第５回 淡路島短編映画祭「トランカミランカ」の開催（協力）
設立15周年記念８Kショートムービー「さくらノート」特別上映

11月1日
連続テレビ小説「カムカムエヴリバディ」放送※島内ドローン業者初参入

3月18日・19日
2夜連続放送 MBS開局70周年ドラマ インバージョン
［AIや配信アプリの活用で20代社員の企画を作品化］

［映画］
― なんのちゃんの第二次世界大戦
― 名も無き世界のエンドロール
― Ａｒｃ

［ドラマ］
― ブラタモリ
― NHK連続テレビ小説
　「カムカムエヴリバディ」

［ショートムービー］
― 8K「さくらノート」

Blu-ray + DVD発売中
発売元/販売元：バンダイナムコフィルムワークス
©2021映画『Arc』製作委員会

2022

4月8日
映画「とんび」全国劇場公開

映画「さようなら」［洲本港］

9月
映画「さようなら」公開

10月 カンテレ12K/HDRショートフィルム「moments」撮影
※先進映像協会（The Advanced ImagingSociety）アメリカ本部主催の「ルミエール・アワード2023」で最優秀8K作品賞（Best Achievementin 8K Production）を受賞

11月26日
短編映画「青色のピンク」神戸インディペンデント映画祭2022出展

1月6日
映画「嘘八百 なにわ夢の陣」全国劇場公開

3月4日
NHK総合特集ドラマ「旅屋おかえり」〈兵庫編〉

3月30日
「“はじまりの島” 淡路島をぶらぶら歩こう」ロケーションガイドブック
NHK「ブラタモリ」放送にあわせてロケーションガイドを作成

［映画］
― とんび
― さようなら

［ドラマ］
― MBS開局70周年記念ドラマ
　「インバージョン」
― NHK特集ドラマ「旅やおかえり」

［ショートムービー］
― 12K「moments」

Blu-ray + DVD発売中
発売元：VAP
©2022『とんび』製作委員会

©カンテレ

南淡路水仙ライン
中央構造線の力で隆起した諭鶴羽山地の南側の海辺に張り付くように延びる県道。横目に海を見ながらの絶好のドライブスポットとなっている。ドローンによる空撮でテレビドラマのワンシーンを飾ったことも。

丸山漁港
鳴門海峡と鳴門大橋を望む絶好のロケーション。古くから良好な漁港として知られ、ここでとれた鯛は「献上鯛」といわれ、大正・昭和・平成と三代にわたって天皇陛下に献上されたことで有名。

洲本市 本町商店街
洲本のまちは江戸時代から城下町として栄え、今もそのときの区画割がそのまま地名に使われているなど由緒ある町並みが残る。このアーケード商店街は昭和にタイムスリップしたかのような雰囲気。

洲本オリオン
島内に一軒だけ残っている懐かしい雰囲気の映画館。今も不定期で映画の上映が行われている。ロケやイベントの舞台としても使われ、淡路島のシネマ文化発信地として現役で活躍中なのが頼もしい。

4月3日
サンテレビ連続ドラマ「稲妻ムービーマーケット」放送

4月6日
(夜と)SAMPO「春」Official Music Video

10月
「HIROBA」水野良樹(いきものがかり)主宰プロジェクト
(HIROBAアルバムジャケット撮影・水野氏アーシャ撮影) ※2023年第65回「輝く!日本レコード大賞」企画賞を受賞

［ウェルネスパーク五色］

［アート山大石可久也美術館］

10月22日
朝日系列ドラマ「たとえあなたを忘れても」放送

［慶野松原］

［コモード56商店街］

12月10日
NHKデザインミュージアムジャパン」放送

12月21日
Leminoオリジナル恋愛リアリティ配信 テンキス〜キスすると人は恋に落ちるのか?〜

4月27日〜29日
「バンザイ映画祭in洲本2024」
短編「MINGFU(ミンフ)」、「さよなら!私の憎っくきブラックバスルーティン人生計画」上映

5月8日
日向坂46カップリングMV「錆つかない剣を持て!」公開

［禅坊靖寧］

5月31日
NHK Eテレ夏井いつきの「よみ旅!」in兵庫

［うずの丘大鳴門橋記念館］

6月24日
Netflix映画『余命一年の僕が、余命半年の君と出会った話。』配信開始

［多賀の浜］

6月25日
My Hair Is Bad MV「思い出をかけぬけて」公開

［あわじ花さじき］

12月26日
淡路島フィルムオフィス20周年記念誌表紙撮影［撮影:濱田英明］

2023

［映画］
— 嘘八百 なにわ夢の陣

［ドラマ］
— たとえあなたを忘れても
— 稲妻ムービーマーケット

DVD発売中
発売元/販売元:東映ビデオ
©2023「嘘八百 なにわ夢の陣」製作委員会

［レトロこみち］

©稲妻ムービーマーケット

2024

［映画］
— 余命一年の僕が、余命半年の君と出会った話。

2025

2025 AWAJI ISLAND FILM OFFICE 20th ANNIVERSARY

10月21日
20周年を迎える

淡路島フィルムオフィス設立20周年

映画「神在月のこども」複製原画展
「神在月の世界展」［A BRICK］

淡路花博25周年記念 花みどりフェア2025
淡路夢舞台20周年記念
淡路島フィルムオフィスによる展示ブース［淡路夢舞台］

慶野松原

「日本夕陽百選」に選ばれ、夕日の美しさを求め、多くの撮影隊が訪れる。南北約2.5kmの美しい白砂浜がのび、淡路黒松が生い茂る松林では、時代劇のロケも行われる。

吹上浜

島の南端に位置し、鳴門海峡に面する海岸は瀬戸内海国立公園に指定されており、遊泳禁止、対岸に映り込む建造物もなく、海の撮影シーンではよく利用される砂浜。

島にはいいロケーションがもっとたくさんあります!

淡路島フィルムオフィス
ロケ地検索データベース

For the next generations

少し先の淡路島へとつなげ紡ぐ淡路島フィルムオフィスの取り組みをご紹介します。

20th THANKS!

自然環境に配慮したロケ撮影への取り組み

ここ淡路島には豊かな自然が人々の暮らしのそばにあります。それがこの土地の大きな魅力のひとつとなっていますが、一方で、いわゆるオーバーツーリズムへの危惧や生活による環境破壊への懸念も年々増え続けている側面もあります。わたしたち淡路島フィルムオフィスの活動もロケ現場の環境を保全すること、人の流れによる環境悪化を防ぐことは喫緊の課題です。
現在、日本国内では〈SDGs〉への取り組みが行われています。映像関係者やロケ地へおとずれる観光者の方々へ自然環境に対する取り組みを共通の問題としてとらえ、ロケ誘致・支援活動とともに、撮影現場における環境保全の取り組みを継続していきます。

連続テレビ小説「まんぷく」(2018)
放送局:NHK
出　演:安藤サクラ
周辺の希少植物等を保護するため、淡路県民局 洲本土地改良事務所や兵庫県立淡路景観園芸学校の方からご意見をいただき撮影の際の参考としました。

MBS開局70周年記念ドラマ「インバージョン」(2022)
制　作:毎日放送
砂浜での可燃物燃焼時の環境に与える影響を考慮しその対策について事前にテストを行いました。

カンテレ「ポルトレ」(2023)
制　作:カンテレ
ルミエール・ジャパン・アワード2023にも選ばれた美しい映像作品。幻想的な木立の中でのスモーク演出には人体や環境に影響の少ない不燃性の専用液体を使用しました。

カンテレ「つくるということ」(2017)
制　作:カンテレ
中世から守られてきた森の中での撮影はとても神秘的なシーンに。洲本城跡がある三熊山は瀬戸内海国立公園に属したくさんの貴重な植物も自生しています。

吹上浜／淡路景観園芸学校／洲本城跡

島のみんなと一緒にがんばってます!

これまで約300件を超える映像作品が淡路島で撮影されてきました。そのなかでの支援した作品のほとんどが、島外から映像技術者さんたちがスタッフとして来島されます。いつか島内の映像技術者のみなさんにも参画してもらいたいという気持ちが募り、映像関係者へ推薦する機会も増えました。
最近は映画やドラマでドローン撮影を担当したり、現地での技術者を紹介してほしいとの声に対応できる人材が揃いつつあります。これからも淡路島内で撮影の専門的なニーズに応えられる技術者ネットワークがさらに増え、ロケ地としての魅力だけではなく人材や技術力もこの島で映像を製作する魅力となっていくことを強く願っています。

うみぞら映画祭
今では島の恒例イベントとなった、海の上に巨大なスクリーンを浮かべ砂浜から映画を楽しむ映画祭。私たちも毎年協力しています。またイベントを通して環境に配慮し持続可能な社会への取り組みにも熱心です。
第28回ふるさとイベント大賞［内閣総理大臣賞］受賞

ドローン撮影
NHKの連続テレビ小説「カムカムエヴリバディ」では、島内ドローン業者が参加する機会を得て、南淡路水仙ラインでのドライブシーンを撮影しました。

水中ドローン撮影
ABCテレビ・テレビ朝日系ドラマ『たとえあなたを忘れても』の撮影では、初めて島内の水中ドローン業者さんに参加していただきました。

ケータリング
淡路島はなんといってもおいしい食材が豊富なことでも有名! 古代から平安時代にかけて〈御食国〉として朝廷に食料品を納めていたほど。そんな土地柄を活かし撮影スタッフをねぎらうため料理の腕を振るってくれる方が。地元の皆さんに支えられて日々のロケ撮影支援を行っています。ありがとうございます!

Informations

映画やドラマのロケで
淡路島をもっともっと盛り上げよう!

サポーター募集

淡路島フィルムオフィスの趣旨に賛同し、活動を応援して頂ける会員・エキストラの方を随時募集しています

特別支援会員
淡路信用金庫
㈱夢舞台
淡路ヤクルト販売㈱
㈠社淡路島観光協会
㈠社淡路青年会議所
洲本温泉事業協同組合
㈶兵庫県園芸・公園協会
㈠社淡路島くにうみ協会

団体会員
兵庫県淡路県民局、洲本市、南あわじ市、淡路市
兵庫県立淡路景観園芸学校、伊弉諾神宮、㈱うずのくに南あわじ
サントピアマリーナ㈱、アワジシネマ倶楽部、福良漁業協同組合
淡路島マンモス、淡路地区商工会青年部連絡協議会
洲本商工会議所青年部、淡路ローターアクトクラブ、淡路おみなの会
淡路日の出農業協同組合、あわじ島農業協同組合、有限会社オリオン
合同会社メディアコンシェルジュ、ユーアールエー㈱、淡路島弁財天 厳島神社
淡路シネフォト、(公財)淡路人形協会、㈱藤岡組、㈱フィールドコム
淡路ビーフブランド化推進協議会、淡路印刷㈱、㈱海空
TOTO シーウィンド淡路、㈲ナガオビルメン 花ひろば

随時募集中

■エキストラ・ボランティアスタッフ
映画やTVドラマのエキストラに出演してみたい方、制作スタッフのアシスタントとして参加したい方、ボランティアスタッフ随時募集中!!

■撮影協力企業
敷地内等をロケ撮影のためにご提供いただける事業者。撮影隊への宿泊、食事、レンタル等の関連サービス(有料可)も募集中!!

■おすすめロケーション
あなたが選ぶ、淡路島の素敵な風景を教えてください!
(送って頂いた写真は淡路島の広報等に使用することもあります)

詳細・お申込みはこちらから
［公式HP］

エキストラ登録者:650名(2024年3月現在)

淡路島フィルムオフィス
〒656-0022 兵庫県洲本市海岸通1丁目11-1　TEL：0799-24-2001　FAX：0799-25-2521　https://awaji-fo.jp/
※本誌の無断転載･複製･転売を禁じます
2025年3月